

難治性固形腫瘍を標的にした新規抗体 DDS の 開発に関する研究

1. 研究の対象:

バイオバンクに登録がなされている、あるいは切除検体の残余パラフィンブロックが存在する 2009 年 4 月～2020 年 3 月までに国立がん研究センター東病院で腫瘍切除術を受けた難治性固形腫瘍(膵臓がん・胆道がん・肝臓がん)領域のがん患者様のうち、包括的同意が得られている患者様を対象とします。

2. 研究の目的・方法

肝胆膵がんに対する抗体医薬は有効性が示されているものが少なく、本研究では、国立がん研究センター東病院において治療された患者さんの情報・検体を用いて新たな抗体医薬を作製することを目的とします。様々な実験的手法を用いて標的分子の発現性と臨床病理学的特徴を明らかにし、有用な抗体クローンを選別します。研究期間は研究実施許可日から 2025 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報より背景因子(年齢、性別、原疾患、治療歴など)、試料(手術で摘出した組織など)の情報などを用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科

阿部 由督(研究事務局)

FAX 04-7131-6928/TEL 04-7133-1111